

令和6年9月19日
長野電鉄株式会社

受託事業者による鉄道車両の輪軸組立作業データの差し替えについて

長野電鉄株式会社（本社：長野県長野市、取締役社長：久保田敏之、以下「長野電鉄」）は、北陸信越運輸局からの鉄道車両における輪軸の緊急点検の指示を受け、長野電鉄線における全ての車両について、輪軸組立作業の点検を実施したところ、受託事業者による車輪組立時のデータ差し替えが判明しましたので、点検状況と併せてお知らせします。

1. 経緯

同運輸局からの通達を受けて、輪軸組立作業に係る記録の確認を行ったところ、受託事業者である京王重機整備(株)から、車輪を軸にはめ込む作業の圧入力値が、基準値を逸脱していたにもかかわらず、当社に対しては基準値内の数値に差し替えて提出したとの報告がありました。

2. データ差し替えに伴い緊急点検を実施した輪軸数

28軸（6編成）

3. 対応

当社では、日頃より、定期検査においてバックゲージ（車輪間隔）の測定を行っており、直近の定期検査で異常がないことを確認しています。今回の報告を受け、基準値を下回った輪軸について改めて緊急点検を実施してバックゲージの測定を行ったところ、車輪の緩みがなく安全性に問題ないことを再確認しました。京王重機整備（株）に対して、再発防止の徹底を求めています。

以 上